

2025 年 10 月 23 日 各 位

会 社 名 石塚硝子株式会社

代表 取締役 社長執行役員 石塚 久継

コード番号 5204 (東証スタンダード・名証プレミア)

問合せ先 執行役員 財務部長 山下 登

電話番号 (0587-37-2111)

特別損失の計上並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第2四半期(中間期)決算において、特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件は適時開示基準に該当しませんが、有用な情報と判断して任意開示を行うものです。そのため、開示事項・内容の一部を省略して開示しております。

また、2025 年4月 24 日に公表いたしました 2026 年3月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

プラスチック容器関連事業のPETボトル用プリフォーム設備の老朽化により岩倉工場の一部ラインの生産を終了したことに伴い、固定資産除却損として特別損失に47百万円計上いたしました。本特別損失は、2021年12月28日付「PETボトル用プリフォーム 新工場の建設に関するお知らせ」公表に記載の、姫路工場に新たに建設したPETボトル用プリフォーム工場が順調に稼働したことの一環によるものです。

2. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年3月21日~2026年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	3,800	3, 500	2, 350	561. 59
今回修正予想(B)	60,000	4,000	3, 650	2, 450	584.60
増 減 額 (B-A)	0	200	150	100	
増 減 率(%)	0.0	5. 3	4.3	4. 3	
(ご参考) 前期実績 2025 年 3 月期	55, 994	3, 849	3, 713	3, 088	739. 09

⁽注) 当社取引先のシステム障害に伴う業績への影響は考慮しておりません。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、概ね計画通り進捗しているため当初業績予想を据え置きます。

利益につきましては、各事業において企業活動におけるコスト上昇に対するコスト低減施策と販売価格の 見直しなどにより、当初計画よりも進捗しました。

産業器材並びにパウチ飲料充填事業が当初計画より落ち込む見通しのため、今後の下押し要因となりますが、当初業績予想よりも増益となる見通しです。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上